

インフラ整備70年 講演会（第49回）

～戦後の代表的な100プロジェクト～

「北陸新幹線」

— 整備新幹線プロジェクト第1弾！ —

<講演内容>

1. 新幹線の構想と整備
2. 北陸新幹線の構想と計画
3. 北陸新幹線とは
4. 全体を通してのコメント

<講演者>

藤田 耕三（鉄道・運輸機構 理事長）
岡崎 準（元鉄道・運輸機構 副理事長）
西 真幸（鉄道・運輸機構 新幹線部北陸新幹線課長）
森田 奈々（北國新聞社 編集局次長）
金山 洋一（富山大学 特別研究教授, 運輸総合研究所 主席研究員）
家田 仁（政策研究大学院大学 特別教授, 東京大学 名誉教授）



写真提供 鉄道・運輸機構

2024年 3月8日（金）

講演会：16:00～18:00 意見交換会：18:00～19:00

場所：政策大学院大学想海樓ホール（会場・WEBのハイブリット形式）

定員：会場 200名 WEB 1000名

北陸新幹線は、東京都を起点とし、高崎・長野・上越・富山・金沢、福井等を経由して大阪市に至る日本海ルートの特長約 690kmの路線で、整備新幹線の1路線である。起点方の高崎・長野間は、1997年10月に整備新幹線として最初に開業した区間であり、その後2015年3月に金沢開業、そして本年2024年3月16日に敦賀開業を控えている。

北陸新幹線は、それまでに整備された新幹線とは異なり、財源に国と自治体の公的資金を用いるスキームが導入され、以降の整備新幹線の整備スキームの先駆けとなった。着工に至るまでの政策的課題の克服、機構と自治体が連携した整備の推進がなされ、開業後は安定した輸送により利用者、社会に貢献している。

本講演会では、新幹線事業の構想と政策、整備の歴史、北陸新幹線の計画論や採用した技術、そして新幹線開業による地元の声、開業効果について講演する。

（本講演会は、建設コンサルタンツ協会CPDプログラムとして認定されております）

主催：（一社）建設コンサルタンツ協会

後援：（公社）土木学会

「北陸新幹線」－ 整備新幹線プロジェクト第1弾！－

《講演者略歴》

- 藤田 耕三 (鉄道・運輸機構 理事長)
岡崎 準 (元鉄道・運輸機構 副理事長)
西 真幸 (鉄道・運輸機構 新幹線部北陸新幹線課長)
森田 奈々 (北國新聞社 編集局次長)
金山 洋一 (富山大学 特別研究教授, 運輸総合研究所 主席研究員)
家田 仁 (政策研究大学院大学 特別教授, 東京大学 名誉教授)

講演会 申し込み方法 (変更がありますのでご注意ください)

- 会場 (講演会2000円・意見交換会2000円)、WEB (講演会無料) どなたでも申し込みできます。
- お申し込みは協会HP (<https://www.jcca.or.jp/infra70new/reserve/>) よりお願いします。

【注意事項】

- お申し込みは先着順となります。定員に達した時点で締め切りとなります。
- 申込後に完了通知メールが送付されます。送付されない場合はメールアドレスに不備があるもので、再度、申込手続きをお願いします。
- 申込時の個人情報[※]はインフラ整備70年講演会に関する事項のみに使用し、第三者には提供しません。
- 許可なく講演内容の録画・録音による転用等[※]はご遠慮頂きますようお願いいたします。

<会場参加について>

- 申込完了者は、**3/1(金)までに**下記口座へ参加費振込をお願いします。

888-07379944 三井住友銀行 飯田橋支店 普通口座

イッパソシャダソホジソクセツコンサルタンツキョウカイコウシュウカイヨウチカイヨウナカムラツミ

(申込完了者と振込結果が一致・確認できるよう備考等の追記をお願いします)

- 振込確認をもって入場者許可申請書を作成、会場管理者に提出します。入場者許可申請書に名前がない場合は、施設管理上、当日入場はできませんし、当日の受付・参加費支払も対応することができませんのでご注意ください。

<WEB配信について>

- 申込完了者には、ZOOM入室URL(事前登録用)を講演当日の2日前までに送付させていただきます。
- 受講証明書が必要な場合は必ず個人単位で申込みください(複数名での視聴は申込者のみが証明書の発行対象となります。申込みデータとのCHKを行います)

問合せ先 E-mail: infra70@jcca.or.jp

「インフラ整備70年」講演の目的

20世紀後半から今日までの70年間は、我国のインフラ整備事業が最も広汎かつ大規模に進められた時期であり、現在の我国社会が享受しているインフラサービスの過半がその時期に新たに整備されたり大改良を加えられたりした事業の成果そのものであると[※]いって過言ではありません。それらの事業の記録はさまざま形で残されていますが、それに関わった人々の声を聴く機会は少なくなっています。

今般、(一社)建設コンサルタンツ協会では、戦後のインフラ整備事業の代表的な事例に直接、間接にかかわった方々からその経験や見聞を講演していただき、それを記録することで、インフラ整備の意義や携わった人々の偉業を、コンサルタント技術者にはもちろん、広く一般社会に伝えたいと思っています。

そのため、(一社)建設コンサルタンツ協会本部に「戦後インフラ整備事業研究会」を設置し、各種の事業の中から100プロジェクトを選び、インフラストラクチャー研究会の協力を得て、それらについての講演会を開催するものとなりました。

[※]建設コンサルタンツ協会では、これまでの講演記録及び今後の予定を協会HPにて公開しています。また、各講演会の記録は、協会広報誌“Consultant”別冊として発行予定です。

<次回講演会予定> 第50回講演会 2024年5月17日(金) 講演会(時間調整中) 意見交換会(時間調整中)

テーマ: 「天草五橋」(仮称)

講演者; 山尾 敏孝(熊本大学 名誉教授)

福永 靖雄(NEXCO西日本コンサルタンツ(株) 代表取締役社長)

中島 英治(元日本道路公団)

加藤 捷昭(元川崎重工)

矢野 一正(鹿島建設(株)土木管理本部 橋梁統括部長)

戸塚 誠司(元熊本県 土木部長)

* 会場参加とライブ配信のハイブリットにて行う予定です